

会 報



2026

7

No.435

LITE

特集

新理事・監事 あいさつ

一般社団法人 三重県臨床検査技師会

Newsletter Mie

新理事・監事 あいさつ	P2
勉強会案内	P8
「第 32 回 臨床微生物部門研修会」開催案内	P9
令和 8・9 年度 一般社団法人三重県臨床検査技師会 – 学術部委員 –	P12
技師募集案内	P15
編集後記	P17

新理事あいさつ

会長
済生会松阪市民病院 宇城研悟



2026 年 6 月

一般社団法人 三重県臨床検査技師会 会長
宇城 研悟

令和 8 年 5 月より二期目の会長を務めさせていただく宇城研悟でございます。

一般社団法人三重県臨床検査技師会は昭和 23 年に三重県細菌研究会の前進として発足し昭和 60 年に法人化、平成 24 年に一般社団法人となり今日まで 76 年の歴史を築いてきました。発足当初は数十名であった会員は現在約 800 名となり、県民の皆様へ健康維持・増進、そして良質で安全な医療には不可欠な「信頼できる臨床検査」を提供するために活動を続けております。

前期の大きな目標であった、行政と三重県臨床検査技師会との間で「災害時の臨床検査技師の派遣に関する協定」の締結、そして令和 7 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 63 回）の開催も無事に済ませることができました。ご尽力していただきました会員の皆様ならびに関係各位には誠に感謝申し上げます。

さて、我々は今後「さらなる一步を踏み出し」前へ進まなければなりません。臨床検査業界を取り巻く環境は刻々と変化しております。パニック値報告のシステム化や AI の活用を含めた DX 化、病棟配置をはじめとする多職種連携など社会からのニーズに迅速に対応していくことが求められております。同時に根幹となる精度管理、品質保証、学術活動、社会貢献の重要性は揺るぎません。

三重県臨床検査技師会では、これら医療環境の変化を的確に捉え、日々知識と技術の向上に取り組むことで県民の皆様安心して安全な臨床検査結果を提供することが使命であると考えております。それを実現し継続するため次世代を担う人材育成、理事会をはじめとした組織強化、多職種団体との益々の連携強化に大きく重点を置き推進していきたい所存でございます。

会員の皆様、賛助会員の皆様におかれましては三重県臨床検査技師会の「さらなる一步」を是非とも一緒に歩んでいただきますようお願い申し上げます。

副会長
三重北医療センター菰野厚生病院 別所裕二



このたび、三重県臨床検査技師会の副会長を務めさせていただくことになりました。

医療を取り巻く環境は日々変化し、これまで以上に高い専門性と多職種との連携が求められています。そのような時代だからこそ、技師会は会員同士が繋がり支え合う事で、検査知識や技術の向上はもちろんの事、共に楽しみながら活動できる場でありたいと考えています。

これからも皆様の声にしっかりと耳を傾け、会員の皆様と力を合わせながら、より参加しやすく魅力ある技師会づくりに取り組んでまいります。微力ではございますが、技師会の発展と臨床検査技師のさらなる活躍に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

副会長
鈴鹿回生病院 広瀬逸子



この度二期目、副会長に任命された広瀬逸子です。この二年間いろいろな勉強をさせていただき、会長をはじめ理事の方々と技師会活動をしてきました。今年度はさらに技師会活動を活発に交流を含め、災害活動などいろいろなことに挑戦していきたいと思います。また、若手技師が技師会活動に積極的に参加できるよう、いろいろな企画も考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

庶務・事務局長
三重県立総合医療センター 海住博之



前期に引き続き、庶務・事務局を担当させていただきます、三重県立総合医療センターの海住です。

右往左往しながら務めた2年間でしたが、経験を元にしっかりと三臨技活動・三臨技会員の皆様にお役にたてるよう気を引き締め直して精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

会計部長
済生会松阪市民病院 西村はるか



この度、会計部長を務めさせていただきます、済生会松阪市民病院の西村です。会計 5 期目となりますので、これまでの経験を活かし会の運営を数字の面から力強く支えていく所存です。会計業務は、会員のみなさんの日々の協力があったからこそ成り立ちます。現場の声に耳を傾け、よりスムーズな会計処理を目指しますので、ご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

学術部長
三重県立総合医療センター 坂下文康



学術部長に任命されました三重県立総合医療センターの坂下文康です。学術部長 4 期目となり、これまでの経験をもとに新しい事にもチャレンジし、皆様にとって有意義な学術活動にしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

精度管理部長
厚生連松阪中央総合病院 大川一正



3 期目となりますが今期も精度管理事業部長を務めさせていただきます厚生連松阪中央総合病院の大川です。

先生方の日々の精度管理の一助となるよう活動させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

政策的研修事業担当理事
伊勢赤十字病院 小林千明



この度、4 期目の政策的研修理事に任命されました。今期は災害や病棟検査技師などの研修会を計画していきたいと考えています。こんな研修会を開催してほしいなどの要望にもお応えしますのでご意見ください。今期も微力ながら三重県臨床検査技師会を支えていきますので宜しくお願いいたします。

教育学会事業担当理事
鈴鹿医療科学大学 棚橋伸行



鈴鹿医療科学大学の棚橋伸行と申します。以前、地区理事として三臨技の活動に携わってまいりましたが、本年度より教育・学会事業担当理事を務めさせていただくこととなりました。次世代の検査室を背負って立つ、そして学会発表や論文投稿などのアカデミックな場においても活躍できる臨床検査技師を育成していきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

公益事業部長
済生会松阪総合病院 林 豊



今期も公益事業部長を担当することになりました済生会松阪総合病院の林豊です。公益事業部では、全国検査と健康展をはじめ地域住民の健康保持増進および生活習慣病の予防・早期発見への意識高揚を図ることを目的とし無料検査などを行っています。また若い世代をはじめ広く国民に臨床検査および臨床検査技師を知っていただく活動なども行っています。各地区の皆さんには動員にご協力をお願いすることになりますが、今後ともよろしくお願い致します。

組織調査部長
三重大学医学部附属病院 宮田真希



この度、2期目の組織調査部理事を拝命いたしました、三重大学医学部附属病院の宮田 真希と申します。1期目は諸先輩方に教えていただくことばかりでした。今期も皆様のお力を借りながら、各種表彰の推進や Mie-Connect、女性が活躍できる活動に尽力して参ります。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次世代企画事業担当理事
桑名市総合医療センター 大矢知崇浩



三重県臨床検査技師会理事を拝命しました桑名市総合医療センターの大矢知崇浩です。昨期より引き続き『次世代企画事業』を担当させていただきます。将来担う皆様が学術やイベント（企画・レクリエーション）等でたくさんの技師の先生とのコミュニケーションを図ることや、未来の検査技師を目指す学生さんや皆様に経験したことがない新しい体験を企画したいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

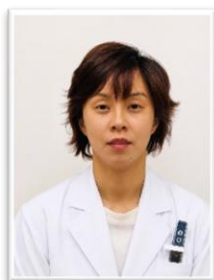
編集広報部長
三重ハートセンター 柿本将秀



三重ハートセンターの柿本将秀と申します。編集広報部を拝命させていただくこととなりました。近年、情報収集の手段は大きく変化しており、会員の皆様に必要な情報を確実かつタイムリーにお届けすることが、これまで以上に重要になっています。勉強会や研修会、技師会事業の情報を分かりやすく発信するとともに、会員の皆様とのつながりを深められる広報活動に取り組んでまいります。「知らなかった」を減らし、「参加してみたい」「役立った」と感じていただける情報発信を目指して尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

地区担当理事

北勢地区担当理事
いなべ総合病院 大橋ひとみ



この度、北勢地区理事を拝命いたしましたいなべ総合病院の大橋ひとみです。初めてのことで至らない点もあると思いますが、会員の皆様のお役に立てるよう頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

津地区担当理事
医療法人 永井病院 鈴木健司



このたび、令和8・9年度の津地区理事を務めさせていただくことになりました。身に余る役ではございますが、一つひとつ学びつつ前向きに取り組んでいきたいと考えております。まだ至らない点多いかと思いますが、少しでもお役に立てるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

松阪・紀州地区担当理事
松阪地区医師会 検診・医療部門 丸山篤芳



このたび、令和8・9年度の松阪・紀州地区理事に就任いたしました丸山篤芳と申します。今回で2期目の地区理事就任となります。引き続き、松阪・紀州地区における地域医療の発展に貢献してまいりたいと考えております。関係の皆様におかれましては、今後ともご指導、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

伊勢・志摩地区担当理事
三重県立志摩病院 寺田美里



この度、伊勢志摩地区理事を担当することになりました三重県立志摩病院の寺田美里です。諸先輩方のお力添えをいただきながら、微力ではございますが会員の皆様のお役に立てるよう誠心誠意取り組んでいきたいと思っております。不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

伊賀・名張地区担当理事
寺田病院 垣内佳世



この度、伊賀・名張地区理事を拝命いたしました寺田病院の垣内佳世です。初めてのことで至らぬ点多々あるかと存じますが、三重県臨床検査技師会の活動にお役に立てるよう微力ながら精一杯務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

監事

監事
三重県津保健所 一色 博



監事として5期目となりました。当技師会の活動は、会員の資質向上とともに、臨床検査を通して地域社会に貢献し、社会での臨床検査技師の認知度が年々向上していると確信しております。監事からのあいさつとしては定番ではありますが、当会は、事業運営の面からも資産の面からも安定しております。今後も会員の皆様のご活躍に期待いたします。

監事
鈴鹿医療科学大学 米田 操



本年度から監事を務めさせていただきます。監査役となり新たな仕事で不慣れですが尽力させていただきます。少しでもお役に立てればと思います。宜しくお願い致します。

三臨技 学術部 研修会・勉強会のお知らせ

三臨技主催の研修会、勉強会の参加費（実技講習会を除く）

Web 開催：日臨技会員無料、日臨技非会員 2000 円、学生：無料

現地開催：三臨技会員無料、日臨技会員 500 円、日臨技非会員 2000 円

- ※ WEB 参加の場合、ZOOM を利用します。ご利用のデバイスやインターネットの通信状態により、視聴不能や不完全な場合でも責任は負いません。
- ※ 受講は申込者本人に限定します。参加 URL を他者と共有や公開することは禁止します。
- ※ 講義内容の録画・録音等は、著作権の問題上、禁止します。
- ※ ZOOM 参加時は、氏名、会員番号、施設名に名前を変更してください。

第 1 回 臨床微生物部門勉強会

【日 時】令和 8 年 8 月 18 日（火）18：45 ～ 20：15

【場 所】三重県総合文化センター 生涯学習棟 4 階中研修室

【内 容】細菌検査の基礎講座

本年度は、若手および中堅技師の皆様を対象とした勉強会の開催を予定しております。多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。今回の勉強会では、質量分析装置の基礎に関する講義に加え、今年 6 月に改定された診療報酬についての解説を企画いたしました。

さらにミニレクチャーとして、薬剤感受性試験の結果をどのように考えるかをテーマにしたシリーズを開始いたします。第 1 回となる今回は、緑膿菌を取り上げます。

微生物検査に携わる皆様にとって、理解を深めていただける有意義な機会になるかと存じます。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

【講 師】

1. ミニレクチャー

「薬剤感受性結果出たけど、これ、ほんとに報告して大丈夫？ ～緑膿菌編～」

三重県立総合医療センター 高羽 桂 技師

2. 「質量分析装置のピットフォールについて考える」

ベックマン・コールター株式会社 上田 修 講師

3. 「今回の診療報酬改定を振り返る」

鈴鹿回生病院 伊藤 香 技師

【参加申し込み】日臨技 HP の会員専用サイトより申し込んでください。

【申し込み開始】令和 8 年 7 月 6 日（月）

【申し込み〆切】令和 8 年 8 月 17 日（月）

【問い合わせ先】三重県立総合医療センター 中央検査部 微生物検査室
高羽 桂（059-345-2321）

令和 8 年度 日臨技中部圏支部研修会

「第 32 回 臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：愛知県臨床検査技師会

【テーマ】微生物検査をデザインする－最適な戦略立案と発信を考える－

【日 時】令和 8 年 11 月 14 日（土）13：00～18：00、15 日（日）9：00～13：00

【場 所】J A あいちビル 14 階大会議室

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 3 番 8 号

【定 員】70 名

【受講料】会員、賛助会員 5,000 円、非会員 7,000 円

【日 程】

«1 日目» 11 月 14 日（土）

12：30 受 付

13：00 開講式／オリエンテーション

13：10 講演 1『見やすく人に伝わるスライドの作り方：

各種微生物検査機器の特徴を伝える』

講師：朝日大学 歯学部 寄附講座 分子疫学・疾病制御分野 坂梨 大輔 先生

14：10 グループワークの進め方について

14：20 アイスブレイク（自己紹介）

14：40 グループワーク／発表スライド作成

17：45 片付け

18：00 解散

«2 日目» 11 月 15 日（日）

8：30 受 付

9：00 各グループの発表／フィードバック

11：00 休憩

11：10 特別講演：テーマ『俯瞰した視点で微生物検査業務を捉える』

特別講演 1『内からの視点で考える、管理職が微生物検査に求める事』

講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 原 祐樹 先生

12：00 特別講演 2『外からの視点で考える、管理職が微生物検査に求める事』

講師：J A 愛知厚生連安城更生病院 河内 誠 先生

12：30 閉講式

13：00 解散

【申込期間】令和 8 年 8 月 1 日～令和 8 年 10 月 15 日

【参加申し込み方法】

1. 日臨技会員の方

日臨技ホームページから、「会員専用ページ」にログインし、お申込みください。

2. 非会員の方

下記の1)～7)を列記し研修会事務局までメールにて申し込みをして下さい

- 1)所属県名 2)漢字氏名(ふりがな) 3)施設名 4)所属部署 5)施設住所
6)電話番号 7)連絡メールアドレス

【アクセス】

会場には来場者用の駐車スペースはありません。

ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。

《名古屋駅から地下鉄をご利用の方》

- 地下鉄桜通線「名古屋駅」から徳重方面行きで約5分

「久屋大通駅」下車、4番出口から徒歩約1分

※地下鉄東山線をご利用の場合は「栄駅」で下車し、1番出口から徒歩約6分です。

《名古屋駅からタクシーをご利用の方》

- 名古屋駅桜通口（東口）タクシーのりばから約10分



※土曜・日曜日は、施設正面入り口は開放されていません。

伊勢町通りに面した時間外入り口からお入り下さい。

研修会事務局

〒485-8520 愛知県小牧市常普請 1-20

小牧市民病院 診療技術局 臨床検査科 西尾 美津留

Tel : 0568-76-4131 (内線 3110/PHS 5398) FAX : 0568-76-4145

Emai : komakihp240@gmail.com

令和8・9年度
一般社団法人三重県臨床検査技師会
－学術部委員－

学術部	部 長	坂 下 文 康	三重県立総合医療センター
	副 部 長	松 林 正 人	三重ハートセンター
	副 部 長	宮 田 真 希	三重大学医学部附属病院
	会 計	西 村 はるか	済生会松阪市民病院
臨床一般部門	部門長	蜂須賀 大 輔	鈴鹿医療科学大学
	副部門長	前 田 るみ子	伊勢赤十字病院
	副部門長	井 上 佳	四日市羽津医療センター
	実務委員	深 谷 仁	三重大学医学部附属病院
	実務委員	森 滝 章 代	市立伊勢総合病院
	実務委員	辻 佐江子	済生会松阪市民病院
臨床血液部門	部門長	杉 本 慶 子	伊勢赤十字病院
	副部門長	広 瀬 逸 子	鈴鹿回生病院
	実務委員	太 田 優	三重大学医学部附属病院
	実務委員	足 立 翔 里	桑名市総合医療センター
	実務委員	河 内 亮 介	鈴鹿病院
	実務委員	岩 本 侑 大	岡波総合病院
	実務委員	中 谷 悠 生	済生会松阪総合病院
	実務委員	末 永 裕 美	伊賀市立上野総合市民病院
生物化学分析部門	部門長	古 森 由 規	市立四日市病院
	副部門長	小 林 千 明	伊勢赤十字病院
	副部門長	青 木 健 人	済生会松阪総合病院
	実務委員	田 中 真知子	伊勢赤十字病院
	実務委員	中 川 凌 治	市立四日市病院
臨床検査総合部門	部門長	棚 橋 伸 行	鈴鹿医療科学大学
	副部門長	前 澤 文 子	岡波総合病院
	副部門長	別 所 裕 二	菰野厚生病院
染色体・遺伝子部門	部門長	西 尾 美 帆	済生会松阪市民病院
	副部門長	池 尻 誠	三重大学医学部附属病院
	実務委員	中 村 麻 姫	三重大学医学部附属病院

輸血細胞治療部門	部門長	羽 根 頼 子	三重中央医療センター
	副部門長	中 村 由 美	伊勢赤十字病院
	副部門長	佐 藤 翼	三重県立総合医療センター
	実務委員	猿 渡 貴 之	名張市立病院
	実務委員	古 家 充 賀	伊賀市立上野総合市民病院
	実務委員	瀧 口 穂那美	済生会松阪総合病院
	実務委員	片 出 珠 々	桑名市総合医療センター
臨床微生物部門	部門長	高 羽 桂	三重県立総合医療センター
	副部門長	永 田 恵 一	三重大学医学部附属病院
	副部門長	伊 藤 香	鈴鹿回生病院
	実務委員	田 中 美 月	三重県立総合医療センター
	実務委員	山 田 里 子	市立伊勢総合病院
	実務委員	田 間 沙 耶	済生会松阪市民病院
病理細胞部門	部門長	市 川 孝 昭	鈴鹿中央総合病院
	副部門長	今 野 和 治	桑名市総合医療センター
	実務委員	松 田 知 世	三重大学医学部附属病院
	実務委員	稲 垣 宏 美	済生会松阪市民病院
	実務委員	丸 井 理恵子	済生会松阪総合病院
臨床生理部門	部門長	宮 田 真 希	三重大学医学部附属病院
(循環生理分野)	副部門長	岸 江 知 哉	済生会松阪総合病院
	実務委員	西 尾 陵	桑名市総合医療センター
	実務委員	松 本 悠 真	市立四日市病院
	実務委員	山 田 主	済生会松阪総合病院
	実務委員	中 山 裕 介	三重大学医学部附属病院
(超音波分野)	副部門長	中 川 真理子	済生会松阪総合病院
	実務委員	中 津 脩 平	三重ハートセンター
	実務委員	堀 内 明 子	済生会松阪総合病院
	実務委員	野 田 多玖也	武内病院
(神経生理分野)	副部門長	伊 藤 美 紀	三重県立総合医療センター
	実務委員	中 島 佳那子	済生会松阪市民病院
	実務委員	瀬 瀬 師 子	四日市羽津医療センター
	実務委員	田 中 耕 輔	三重県立総合医療センター

三重県臨床検査技師会リンク

<https://lin.ee/mLMIImXL>



ぜひ、ご登録をよろしくお願いいたします

写真のご協力

会報みえでは、ふがまるちゃんの写真を使用させていただいております。



技師募集案内

施設 名：社会医療法人 峰和会 鈴鹿回生病院
職 種：臨床検査技師
募 集：正職員 若干名
応募資格：臨床検査技師免許取得者
応募書類：自筆履歴書（当院ホームページよりダウンロード。写真添付・押印）
臨床検査技師免許の写し、返信用封筒 1 枚（110 円切手添付の長形 3 号）
勤務時間：8:30～17:30（平日）所定労働時間 40 時間／週
※詳しくは当院ホームページ採用情報をご覧ください
<http://www.kaiseihp.com/recruit/20260331.html>
問い合わせ先：鈴鹿回生病院 臨床検査課課長 岡本 智裕
【TEL】059-375-1212（代表）【Mail】t-okamoto@kaiseihp.com
書類送付先：〒513-8505 鈴鹿市国府町 112 番地 1
鈴鹿回生病院 人事課長 木村 匡男
【TEL】059-375-1337（直）【Mail】masaok@kaiseihp.com

企業 名：株式会社ビー・エム・エル BML 三重
所在地：〒514-0831 津市本町 29-16
職 種：分離ラボにおける臨床検査のラボ管理者を募集
臨床検査技師 または 衛生検査技師（準社員）
業務内容：検体の血清分離及び仕分け管理
ラボ責任者としての業務(事務作業や電話対応等)
※検査業務は行いません
シフト制（14:30～23:00 等）となっております。
詳しくはお問い合わせください。
応募書類：履歴書・職務経歴書
問い合わせ先：049-232-0125（採用課：石田）
書類提出先：下記いずれの場合も 人事部 採用担当 まで
【e-mail の場合】jinji@bml.co.jp
【郵送の場合】〒350-1101 埼玉県川越市市場 1361-1 株式会社ビー・エム・エル

施設 名：フェニックス健診クリニック

職 種：臨床検査技師

募 集：1名（正規職員）

応募書類：履歴書（写真貼付）

その他条件：エコー業務ができる方。勤務時間・業務内容等はお問い合わせください。

問い合わせ先：〒514-0016 津市乙部4番10号

（書類提出先） ヤナセメディケアグループ本部事務所

【担当者】 村内・中辻 【TEL】 059-213-5331

施設 名：武内病院

職 種：臨床検査技師

募 集：2名（正職員・パート職員）

応募書類：履歴書（写真添付）、資格免許証の写し

業務内容：生理検査・検体検査 全般

その他条件：詳細は当院ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：〒514-0057 津市一色215番地1

（書類提出先） 武内病院 検査部

【担当者】 森 【TEL】 059-226-1111

施設 名：伊勢赤十字病院

職 種：臨床検査技師

募 集：2名（臨時職員）

応募書類：履歴書（当院ホームページで規定のもの）、卒業証明書、
成績証明書、免許状の写し

その他条件：勤務時間・応募方法等は当院ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：〒516-8512 伊勢市船江1丁目471番2

（書類提出先） 伊勢赤十字病院

【担当者】 人事課 山本 【TEL】 0596-65-6776

三臨技事務局からのお知らせ

退会、施設の異動、施設連絡責任者の変更、転入、転出による技師会の変更、転居による住所変更など、現在のデータに変更がある場合、日臨技の「会員専用ページ」にて変更、もしくは三臨技事務局までご連絡下さい。宛先が不明な場合、送付物が届かなくなります。

求人案内の掲載期間は3か月とさせていただきます。継続して求人案内が必要な際は、継続希望のご連絡をお願いします。また、求人内容の変更・掲載取下げ等がある際も事務局までご連絡ください。

だしの力、広報の力

先日、子どもの勉強も兼ねて、東海工場の「ほんだし®工場見学」に参加してきました。

見学の最初には味噌汁の試飲体験があり、味噌だけで作った味噌汁と、「ほんだし®」を加えた味噌汁を飲み比べました。同じ味噌汁でも、だしが加わることで風味や旨味が大きく変わることを実感し、改めて「だし」の力を感ずることができました。

工場見学では、かつお節を実際に削る体験や、浅節・深節といった燻製方法の違いによる香りの変化を体験するなど、多くの学びがありました。帰りにはたくさんのお土産をいただき、併設ショップではマジパンも購入し、家族で楽しい一日を過ごすことができました。

今回の見学を通して感じたのは、製品の魅力や価値は、知ることによって初めて伝わることです。普段何気なく使っている「ほんだし®」も、その歴史や製造工程を知ることによって、より身近で特別なものを感じられました。

我々臨床検査技師も同じではないでしょうか。検査結果は診療に欠かせない重要な情報ですが、その仕事の内容や役割は一般の方々に十分知られているとは言えません。だからこそ、広報活動を通じて臨床検査技師の仕事や魅力を伝えていくことが大切だと感じています。

だしが料理のおいしさを引き出すように、広報活動もまた、臨床検査技師の価値を引き出し、多くの人に届ける力を持っているのだと感じた一日でした。



編集広報 柿本将秀



編集人 柿本 将秀

発行人 宇城 研悟

発行所 〒514-0001

三重県津市江戸橋 1 丁目 113

K T Gレジデンス江戸橋 1-D

一般社団法人三重県臨床検査技師会

TEL・FAX 059-231-1818

mail : info@3ringi.or.jp

発行日 : 2026 年 07 月 01 日